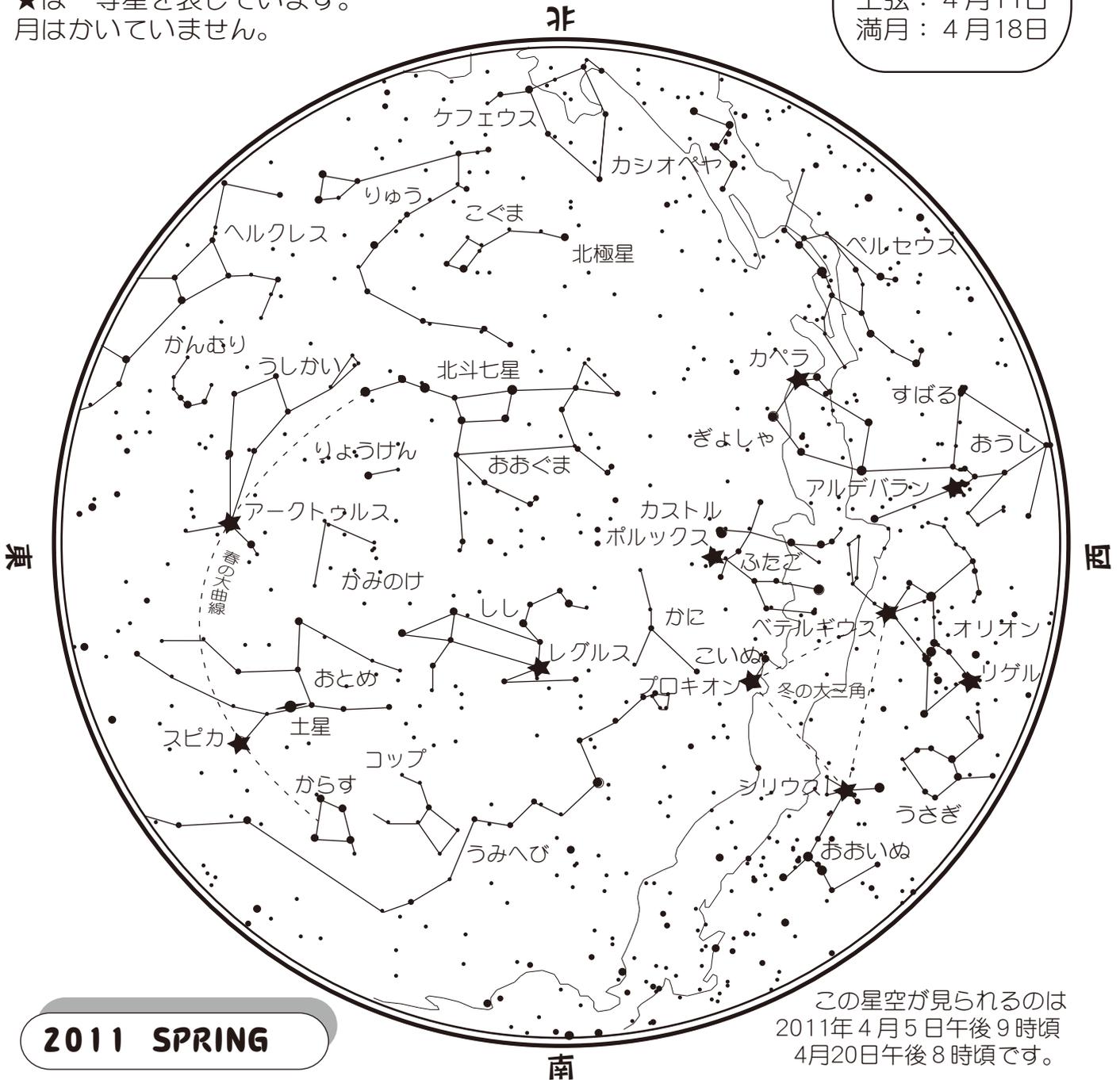


# ★ 姫路で見る4月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

新月：4月3日  
上弦：4月11日  
満月：4月18日



2011 SPRING

この星空が見られるのは  
2011年4月5日午後9時頃  
4月20日午後8時頃です。

冬の星座たちが西に傾き、東の空には春の星座たちが姿を見せ始めます。また、夜遅くには、太陽系の惑星で2番目に大きい土星が、おとめ座の中に見えるようになります。

春の星座では、まず？(はてな)のうら返しに似た形と一等星のレグルスを目印に、しし座を探してみましよう。しし座の西どなりにはかに座があります。双眼鏡を使うとプレセペ星団を見ることが出来ます。しし座やかに座から少し見下ろしたところに点々と続く星の並びは、うみへび座。全天で一番大きい星座です。

北の空にはひしゃくの形をした北斗七星が、ほぼ一晩中見えるようになります。北斗七星はおおぐま座のしっぽの部分です。また、ひしゃくの持ち手の部分のカーブにそって線をのばしていくと、「春の大曲線」を描くことができます。春を代表する一等星アークトゥルスとスピカを通り、からす座にたどり着きます。